



広報 いっつや

ホームページアドレス <http://www.vill.itsuki.lg.jp>

今月の主な内容

7・12記録的豪雨	2-3面
災害概要	4面
出来事	5-8面
お知らせ	9-10面
インフォメーション	11-13面
トピックス	最終面

7月12日から降り始めた雨は、総雨量400ミリを超える大雨となり、村内各地に多くの爪痕を残しました。今後も集中豪雨や台風等により、いつどこで災害が起こるかわかりません。日頃から、防災意識を持ち、災害に備えておきましょう。

2012.9(平成24年)
No. 226

No. 226

自然が奏てる子守唄の里 五木村
広報 いっつや□発行日/平成24年9月1日 □発行/五木村役場 □編集/総務課
〒868-0201熊本県球磨郡五木村甲2672-7 TEL:0966-37-2211 FAX:0966-37-2215 ホームページアドレス <http://www.vill.itsuki.lg.jp>

Topics

熊本気象台から感謝状と記念品が贈られました。

昭和56年から宮園憩いの家に設置していた「五木観測所」の雨量計が、この度、頭地に移設され、長年敷地を提供していましたことに對し、熊本県気象台長より五木村へ感謝状と記念品が贈られました。

今後は、新たに移設された頭地での観測所で、地域の防災情報や交通情報の確保等に有効活用されます。



気象計が贈られました。

Topics

七夕の飾り付けがおこなわれました。



国道を彩る七夕飾り

子どもたちが作った七夕飾り

今年も保育所の子どもたちが一生懸命に作った七夕飾りが、役場等に届けられました。

色々な願いごとが書かれた短冊が、役場口ビーを華やかにしています。

また、国道445号沿いや、道の駅周辺には、役場OB会により、たくさんの七夕飾りが飾られ、国道を通る人の目を和ませてくれています。

行事予定

9月	7日(金)	人権相談
	12日(水)	献血
	17日(月)	敬老式典
	19日(水)	身体障がい者巡回相談
	23日(日)	北分館運動会
	28日(金)	区長会
	30日(日)	東小運動会

10月	7日(日)	西分館運動会
	"	東分館運動会
	13日(土)	だんだんなー祭り
	21日(日)	分館対抗スポーツ大会
	27日(土)	五木分校40周年記念式典
	31日(水)	区長会

人の動き(7月末現在)

人口…1,300人
世帯数…540世帯

	転入	転出	出生	死亡
男	1	2	1	3
女	1	0	0	0
計	2	2	1	3

※6月20日～8月19日届出分

戸籍の窓口

【出生】	おめでとうございます。
7月10日	淀川
6月27日	尾方
7月3日	春裕
8月14日	岩村
馬場上	一雄
清弘	(96才)
(77才)	宮園
(敬称略)	(鶴)

7・12 記録的な豪雨

土砂による全壊家屋被害発生!!

今年の梅雨は、長雨と記録的な豪雨で、「これまで経験したことのない大雨」により、村内各地に大きな被害をもたらしました。

7月12日の午前8時から11時までに200ミリを超える雨量を記録し、災害対策本部を設置、土砂災害の危険が高まつた、高野・土会平・元井谷・九折瀬・八原地区に避難勧告が発令されました。

道路も各所で土砂や崩落により寸断され、各地で孤立状態となり、一部地域では、電気・電話・水道も不通となりました。

この大雨で、土砂流出などにより、全壊家屋4棟、床上浸水2棟、床下浸水7棟の住家被害が発生しました。(災害概要については4面に掲載)

村内各地に多くの被害をもたらした大雨、しかし、人的被害が起きなかつたことが幸いです。被災された方々に心よりお見舞い申しあげます。



国道を塞ぎ人家に流れ込む土砂 (横手地区)



濁流と土砂が人家に流れ込む (九折瀬地区)



決壊し寸断された道路 (県道宮原五木線)



増水により決壊した道路 (県道五木湯前線)



増水により壊された人家 (吐合地区)



上空から見た九折瀬地区、白く見える部分が流出した土砂



増水し車庫に流れ込む濁流 (元井谷地区)



家屋に流入した土砂をかき出す消防団員

消防団による 災害支援活動

今回の大雨で特に被害がひどかつた、九折瀬・八原地区に7月16・17日の2日間、災害支援活動のため、消防団が出動しました。

通路確保のため、重機を使用し堆積した土砂を取り除き、被災した家屋の土砂をスコップ等でかき出し、家財道具等の搬出を行いました。

国土交通省川辺川ダム砂防事務所 平成24年度 事業説明

6月26日（火）午前10時から、国土交通省川辺川ダム砂防事務所の、平成24年度の事業説明会が行われました。

現在建設中の頭地大橋を現地視察した後、役場大会議室にて吉田所長より次のとおり説明がありました。

平成24年度の予算は、川辺川ダム調整事業24.1億円、砂防事業費4.2億円、総合流域対策2.9億円の合計31.2億円で、川辺川ダム調整事業として、頭地大橋の年度内完成を目指し、併せて、坊主山の掘削を終了させる予定。

また、水没予定地区の利活用の検討のため、試行的に池の鶴に仮置土の整地を行っている。

田口の大銀杏についても、樹木の健全度や土壤の状態について、専門家の意見を聞きつつ、検討している。

砂防事業は、本年度宮園と平瀬地区の砂防堰堤事業実施を予定している。

総合流域対策は、大規模土砂災害を想定した流域調査や、衛星回線を利用した情報伝達・現場監視等の訓練及び、振動センサー（地震計）を使った土砂災害を感知する大規模土砂移動検知システムの整備を計画。



焼き畑再生プロジェクト

今年度、観光協会では、山と共に生きる人びとの暮らしに学ぶ「コバサク焼き畑再生プロジェクト」を取り組んでいます。

8月4日（土）に元井谷で、焼き畑の火入れを行いました。

火入れは7月21日に予定されていましたが、大雨の影響により延期しての実施となりました。

翌5日（日）には、その場所に蕎麦の種を蒔き、参加者たちは、猛暑と火入れの燃え盛る炎に、たくさんの汗を流していました。

蒔いた蕎麦は、10月に収穫する予定です。



第28回球磨郡消防ポンプ操法大会

「第28回球磨郡消防ポンプ操法大会」が、7月29日（日）あさぎり町須恵文化ホール駐車場を会場に開催され、五木村代表として、第2分団が出場し、厳しい猛暑の中、各町村を代表して出場した団員は、これまで訓練した成果を競い合いました。

優勝には届きませんでしたが、出場した選手の皆さん大変お疲れ様でした。

結果は次のとおりです。

【小型ポンプ操法の部】

- ・優勝 あさぎり町
- ・第6位 五木村
- ・準優勝 球磨村
- ・第7位 山江村
- ・第3位 水上村
- ・第8位 錦町
- ・第4位 多良木町
- ・第9位 湯前町
- ・第5位 相良村



7月12～13日にかけての集中豪雨災害概要

【災害対応】

月 日	時 間	気象状況	対応状況	
7月12日	0:30	大雨洪水警報発令	警報待機（3名）	
	9:45		災害対策本部設置（役場内）	避難勧告発令（高野・土会平・元井谷地区）
	10:15	土砂災害警戒情報発表		
	12:00			避難勧告発令（九折瀬・八原地区）
	18:55	洪水注意報発表		
	20:30	洪水警報発表		
7月13日	0:15	土砂災害警戒情報解除		
	8:55	大雨洪水警報解除		
	13:00			防災ヘリでの避難（入鴨地区）
	16:00		災害対策本部解散	避難勧告解除

【避難勧告】

地 区	発令時	発令事由	避難場所	世帯人員
高野 土会平 元井谷	9:45	裏山の崩壊の恐 れがあるため	伝承館	10世帯 19名
			保健センター	4世帯 5名
九折瀬 八原	12:00	地区上流から土 石流が発生した ため	伝承館	11世帯 30名
			保健センター	1世帯 2名

【自主避難】

地 区	世帯人員	地 区	世帯人員
小 鶴	5世帯 10人	宮 園	10世帯 13人
竹 の 川	4世帯 11人	梶 原	4世帯 9人
栗 鶴	1世帯 2人	内谷日添	1世帯 2人
西 谷	3世帯 5人	葛の八重	1世帯 3人
頭 地	6世帯 9人	小 原	1世帯 1人

【孤立世帯】

地 区	世帯人員	地 区	世帯人員
高 野	2世帯 5人	梶 原	10世帯 29人
小 原	4世帯 6人	入 鴨	5世帯 11人
下 平瀬	22世帯 44人	上 平瀬	15世帯 23人
白 蔵	2世帯 3人	裾 川	4世帯 7人

【道路状況】※主なもの

路 線 名	場 所	状 況
国道445号	横 手	土砂流出のため全面通行止め
県道宮原五木線	元井谷	道路決壊のため全面通行止め
県道五木湯前線	小原～下梶原	土砂流出のため全面通行止め
村道入鴨線	集会所先	法面崩壊のため全面通行止め
林道空舎線	下梶原地内	道路決壊（約70m）のため全面通行止め

【住家被害】※罹災対象棟数

状 況	総数	地 区	棟数
全 壊	4棟	九折瀬	3棟
		横 手	1棟
床上浸水	2棟	梶 原	1棟
		小 原	1棟
床下浸水	7棟	土会平	1棟
		八 原	3棟
		下梶原	1棟
		竹の川	1棟
		九折瀬	1棟

【その他】

状 況	地 区
断 水	頭 地
	宮 園
	小 鶴
	下 谷
	大 蔽
	下梶原
	停 電
電話不通	下梶原

【雨 量】（県五木観測所）

一日の雨量（7月12日）	352ミリ
最大時間雨量 (7月12日午前10時から11時)	80ミリ
降り始めからの総雨量 (7月11日から13日)	404ミリ

※ 避難勧告及び自主避難の世帯人員は実世帯数です。
※ 避難勧告世帯は、7月12日17:00に、伝承館から東小学校体育館に移動。
※ 自主避難、孤立世帯、道路状況は、7月12日～13日時点のものです。

文化財研修会が開催されました。

7月20日(金)に、役場2階大会議室にて熊本県文化財保護協会主催による、第2回文化財研修会が、相良古文書研究会の小郷規征氏を講師に行われました。

当日はあいにくの天候でしたが、五木村の庄屋元より発見された古文書の講話が聴けるとあって、球磨郡内はもとより県内各地から約80名の参加者が受講されました。

庄屋元文書の中には相良藩からの「廻文」、「宗門改人別帳」、相良家藩主が参勤交代の折の安全祈願の為の行事記録「御海陸御安全奉射三千矢数成就帳」、当時の「山畠御改帳」、「囲穀帳」等の他、山の植林指導関係、ムラの長が住民から受けた衣類の注文帳控など、当時の生活ぶりや今まで殆ど解っていなかった藩政時代の山深い五木村での様子がうかがえる貴重なお話が聴けました。



類の注文帳控など、当時の生活ぶりや今まで殆ど解っていなかった藩政時代の山深い五木村での様子がうかがえる貴重なお話が聴けました。

併任徴収辞令交付式
…滞納整理を合同で実施…

五木村では昨年度より、村税等の収納率向上及び、滞納整理の迅速化をはじめ、職員相互の滞納整理における、技術・知識の向上を目的として、1市3村(人吉市・相良村・山江村・五木村)及び球磨地域振興局税務課と連携して、滞納整理を行う併任徴収を、本年度も引き続き行います。

これに伴い、7月1日付で1市3村の職員22名と県職員2名に併任徴収辞令が交付されました。

併任徴収では、主に次のような滞納整理の措置を合同で行います。

■差し押さえ

(給与・預貯金・動産・不動産等)

■家宅捜索



電動カート引き渡し

…貸出「第1号」は土屋さんご夫妻…

今年から始まった、高齢者の移動手段確保のための電動カート貸出事業は、八重の土屋了さん・モト工さんご夫妻が、第1号としてスタートしました。

8月1日(水)に、土屋さんご自宅前でカートの引き渡しが行われ、和田村長から起動用のキーと顔写真が入った「運転講習受講済者証」がお2人に手渡されました。

土屋さんは、「これから2人で利用しますが事故を起こさないように真剣に運転していきます。」と話されました。

この電動カートは、月額3千円で利用でき、初めの2ヶ月間は無料で貸出します。希望される方は、保健福祉課にお問い合わせください。



保健福祉課：37-2214 (IP: 2214)

ラジオ de くまモン体操

8月10日(金)午前6時50分から、RKKラジオ「ラジオ de くまモン体操」が東小学校グラウンドで生放送されました。

早朝にもかかわらず、村内外からたくさんの方が参加し、「くまモン」と一緒に「くまモン体操」で、五木村から爽やかな朝が届けられました!!

この模様は、RKKのお昼前のニュースでも放送されました。



第62回球磨郡民体育祭

「第62回球磨郡民体育祭」が、5月22日～7月22日にかけて開催され、球磨・人吉の各会場で全24種目が行われました。

五木村からは、水泳(男子)、ソフトボール(男子)、ゲートボール(男・女)、グラウンドゴルフ(男・女)、バドミントン(男子)、ゴルフ(一般の部・シニアの部・グラウンドシニアの部)、バスケットボールの7種目に出場しました。

水泳競技の部では、田中雄士さんが(45歳以上の部25m自由形)2位に入賞され、バドミントンの個人競技の部では、高田栄さん(30歳以上の部)、吉松猛さん(60歳以上の部)が優勝されました。

今年初出場したバスケットボールは3位に入賞しました。

水泳・バドミントン競技で上位入賞した選手及び、郡推薦の選手は、9月15日～16日に菊池市で開催される「第67回熊本県民体育祭」に球磨郡代表として出場されます、選手皆様のご健闘を祈念します。「第67回熊本県民体育祭」出場選手は次のとおりです。

●水泳競技

45歳以上自由形 25m 田中 雄士 さん

●バドミントン競技

20歳代 野々下 優 さん

30歳代 高田 栄 さん

60歳代 吉松 猛 さん



3位に入賞したバスケットボールチーム

白滝納涼祭り

今年も恒例の「渓谷白滝の会」による「白滝納涼祭り」が、8月14日(火)に開催されました。

正午から予定されていた、そうめん流し、ヤマメのつかみ取り、スイカ割りは、天候が危ぶまれたため、場所を白滝公園から、小鶴グラウンドに移して行われ、午後6時からは、小鶴体育館にて、ラムネの早飲み、バンド演奏、カラオケ大会、抽選会等も行われ、多くの人が賑わいました。

この祭りには、「五木村研究会」により、福島県の子どもたち6人が招待され、地域の人たちと一緒に祭りを楽しんでいました。



ヤマメのつかみ取り



そうめん流し



スイカ割り



ラムネの早飲み



バンド演奏



カッパも登場

熊本広域大水害義援金が配分されました

7月12日に発生した熊本広域大水害によって被災した17市町村に対して、県内外から寄せられた義援金（15日現在1億401万円）の第一次配分があり、本村でも罹災された方々に早速分配させていただきました。

皆様の温かいご支援に深く感謝申しあげます。

「五木の子守唄まつり」開催について

今年で第24回目を迎える秋の恒例イベント「五木の子守唄まつり」が、11月3日（土）・4日（日）、子守唄公園周辺で開催されます。

3日は、「くまモン」ショー、芸能披露、芋煮会、花火大会等の催しがあります。

また、4日は、ものまねタレントでテレビでもおなじみの「ツートン青木」の芸能ショーを予定していますので、お楽しみに。

秋の全国交通安全運動のお知らせ

広く県民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、県民自身による道路交通環境の改善に向けた取組を推進することにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的に全国交通安全運動が実施されます。

村民の皆様も交通安全運動に、ご協力ををお願いいたします。



実施期間

- ① 9月21日（金）～9月30日（日）までの10日間
- ② 交通事故死ゼロを目指す日 9月30日（日）

運動の推進項目

○運動の基本

子どもと高齢者の交通事故防止

○運動の重点

1. 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗車中の交通事故防止

（特に、反射材用品等の着用の推進及び自転車前照灯の点灯の徹底）

2. 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

3. 飲酒運転の根絶

後納制度（国民年金保険料の納付期限の延長）が始まります

これまで、国民年金保険料を納め忘れたまま2年を超えると保険料を納めることができませんでしたが、本年10月から3年間に限り、過去10年以内の納め忘れた保険料を納めることができる、後納制度が始まります。

過去10年以内の保険料を納めていただくことで、将来の年金額を増やしたり、年金の受給権につなげることができます。

日本年金機構から郵送されるお知らせをご覧いただき、ご自身の年金記録をねんきんネットでご確認ください。

また、ご不明な点があれば国民年金保険料専用ダイヤル0570-011-050にお電話いただくかお近くの年金事務所にお問い合わせ願います。

※後納制度は事前申し込みが必要ですが、審査の結果、後納制度による納付をご利用いただけない場合があります。詳しくは国民年金保険料専用ダイヤルにお尋ねください。

交通死亡事故多発!!

球磨人吉地区では、8月に入ってから交通事故により3人が亡くなられており、極めて憂慮すべき状況にあります。

8月22日（水）午後1時半から人吉警察署にて、緊急の対策会議が開催され、交通死亡事故再発防止運動の実施を決定いたしました。

住民の皆様も、悲惨な交通事故をなくすため、次のことに注意してください。

●車を運転する方は、

1. 速度は控えめに、前方や左右の安全を十分確認しましょう。
2. 全ての座席でシートベルトとチャイルドシートを着用しましょう。
3. 前照灯は早めに点灯し、上向き点灯を励行しましょう。
4. 飲酒運転は、絶対にやめましょう。



●歩行者は、

1. 夕暮れ時や夜間には、明るい服装や反射材を着用しましょう。
2. 道路の横断は、左右をよく見て横断歩道を渡りましょう。また、横断中には左から来る車にも注意しましょう。

「害獣防除システム」実演会

五木村では昨年まで、山間部の小規模集落近くの家庭菜園、作物栽培地、椎茸ホダ場等に接近する害獣を、赤外線センサーで感知し、犬の鳴き声と爆音器により威嚇し、農林産物への被害を防ぐシステムの実験を行い、その結果、害獣による農林産物への被害を軽減する効果があることが分かりました。

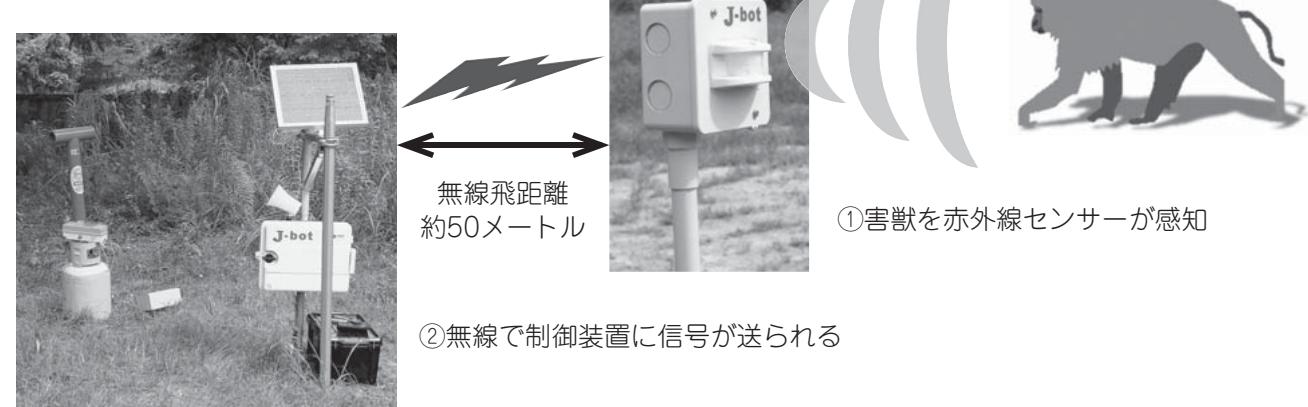
8月7日（火）午後2時から、旧中学校グラウンドにて、「害獣防除システム」の実演が行われ、設置された赤外線センサーが物体を感知すると、屋外スピーカーから、あらかじめ録音された犬の鳴き声が流れ、その後、プロパンガスを利用したガス砲から爆音が発せられ、害獣に対し狩猟のイメージで威嚇します。

実演会に参加された方々は炎天下の中、熱心にシステム概要について聴いておられました。

なお、本年度から「害獣防除システム」の補助事業を実施いたします。

詳しくは、農林課までお問い合わせください。

農林課：37-2247 (IP: 2247)



①害獣を赤外線センサーが感知
②無線で制御装置に信号が送られる
③スピーカーから犬の鳴き声が流れ、最後に爆音器から爆音が発せられる

障がい者虐待防止法が施行されます。

【10月1日施行】

障がい者虐待防止法（正式には「障がい者虐待の防止、障がい者の養護者に対する支援等に関する法律」）は、虐待によって障がい者の権利や尊厳がおびやかされることを防ぐ法律です。

身体障がい、知的障がい、精神障がい（発達障がいを含む。）のある人や、その他の心身の機能の障がいがある人で、障がいや社会的障壁によって、継続的に日常生活又は社会生活に相当な制限を受けている人が対象となります。（障がい者手帳を取得していない場合も含まれます。）

【障がい者虐待の種類】

障がい者虐待防止法では、虐待を以下の3種類に分けています。

- （1）養護者による障がい者虐待
- （2）障がい福祉施設従事者等による障がい者虐待
- （3）使用者による障がい者虐待

※障がい者虐待に該当する行為として、身体的虐待、性的虐待、心理的虐待、放棄・放任（ネグレクト）、経済的虐待があります。

【通報義務】

障がい者虐待に気づいた人には、市町村の窓口への通報義務があります。地域ぐるみの早めの対応や支援が、虐待されている障がい者だけでなく、虐待している家族などがかかる問題の解決にもつながりますので、御協力をお願いします。

【お問い合わせ先】

保健福祉課：37-2214 (IP: 2214)

FAX：37-2215

■ 詳細については、社会福祉振興・試験センター又は保健福祉課へお問い合わせください。	受験手数料 10,650円	受験書類の提出先 公益財団法人 社会福祉振興・試験センター	受験書類の受付期間 平成24年9月7日（金）※当日消印有効	試験期日 平成25年1月26日（土）及び27日（日）	会場・熊本県	試験期日 平成25年1月27日（日）	会場・熊本県	試験期日 （筆記試験）平成25年1月27日（日）	会場・熊本県	試験期日 （実技試験）平成25年3月3日（日）	会場・福岡県・鹿児島県
介護福祉士等国家試験のお知らせ											

介護福祉・社会福祉士・精神保健福祉士の国家試験が次の日程で実施されます。

【介護福祉士国家試験】

【精神保健福祉士国家試験】

【社会福祉士国家試験】

「救急フェア2012」の開催について

今年も、9月9日の「救急の日」を含む一週間を「救急医療週間」として、救急業務に対する正しい理解と認識を深めるため、人吉市医師会との共催により第18回目となる「救急フェア2012」を開催いたします。

幼児から大人まで、楽しみながら救急や火災について認識を深めていただけるよう様々な企画をしておりますので、皆様のご参加をお待ちしております。

日 時：平成24年9月9日（日）

開場 12時30分

開会 13時00分（閉会 16時00分）

場 所：人吉下球磨消防組合消防本部・中央消防署

（人吉市下林町1番地）

主 催：人吉市医師会・人吉下球磨消防組合



【主な催し】

医師による講演、住宅用火災警報器普及啓発の寸劇、和太鼓（中原学童クラブ）、「急流戦隊★JIN クマレンジャー」ショー、お楽しみ抽選会、体験コーナー（起震車試乗・はしご車試乗・ロープ渡り・煙体験・放水）、車両展示、東日本大震災記録上映、健康相談、応急手当実技体験、乳幼児と小児の応急手当実技体験、パネル・ポスター・習字展示、住宅防火対策、かき氷（無料）、ジュース販売等

身体障がい者（児）巡回相談について

身体障がい者（児）を対象に巡回相談が実施されます。

予約制で行われますので、相談を希望される方は、9月13日（木）までに役場保健福祉課へご連絡ください。実施日時や相談内容につきましては、次のとおりです。

なお、対象科目は、肢体不自由（手足に障がいのある方）となっておりますので、ご了承ください。

期 日：平成24年9月19日（水）

時 間：①受付（正午～午後2時）

②医師の診査（午後1時～）

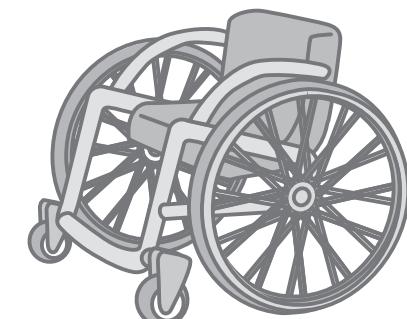
場 所：五木村保健福祉総合センター

相談機関：熊本県福祉総合相談所

医療機関：三浦整形外科医院（人吉市）

相談内容：（1）補装具に関する相談や判定（肢体不自由関係）

（2）障害福祉サービス利用に関する相談



【お問い合わせや申し込み】

保健福祉課：37-2214 (IP: 2214)

